

「ふるさと発見！大交流会 in Iwate 2019」開催方針

◇ 目的

- (1) 学生が岩手県内の企業や行政、NPO 等との交流を通じて社会の在りようを学び、また、学生等が自らの研究や学びの成果を発信する場を広く提供することにより、学生自らが生き方・働き方を主体的に考える学びの場としての提供
- (2) 県内企業や行政、NPO 等が、それぞれの社会的存在や特徴的な取組の展示発表を通じて、学生にとって魅力ある生き方や働き先を考える機会を提供し、将来的に地元就職への機運を高めていく
- (3) 出展者同士の交流を通じたイノベーション創出の機会の提供

◇ 主催

「ふるさと発見！大交流会 in Iwate」実行委員会

◇ 共催

厚生労働省岩手労働局
公益財団法人いわて産業振興センター

◇ 協力

いわて未来づくり機構
いわてで働こう推進協議会

◇ 事業計画

- 開催日：2019年11月23日（土）（勤労感謝の日）
- 会場：岩手産業文化センター（アピオ）アリーナ（岩手県滝沢市砂込389-20）
- 開催規模
 - ◇ 出展ブース 200ブース
 - ◇ 参加者 2,000名（うち大学生900名、高校生等300名）

◇ 実施スケジュール

- ・ 6月26日 第1回実行委員会
- ・ 7月上旬～7月末 出展者の募集
- ・ 8月上旬 第2回実行委員会
- ・ 8～9月 出展事業所への学生取材
- (・ 10月 出展者説明会)
- ・ 9～11月 出展団体紹介冊子・web ページ作成
- ・ 11月上旬 第3回実行委員会
- ・ 11月23日 大交流会
- ・ 1月中旬 第4回実行委員会

◇ 募集

- 出展企業等
 - ◇ 実行委員会での了承が得られたなら、速やかに別紙出展要領により7月末までの

日程で募集を開始する。

➤ 参加学生等

- ◇ 参加高等教育機関に対して、学生の参加を呼びかける。
- ◇ また、実行委員長名で県内のその他高等教育機関の長及び県内高等学校長あてに開催案内を流す。なお、岩手県高校長協会懇談会（7月12日）においても岩手大学長から高校生の参加を要請することとしている。

➤ 併催事業

- ◇ 昨年度に併催イベントを実施した機関を中心に打診

【例】（2018年度の事例から）

- ・ 市職員のシゴトっていろいろある～約10年の経験から伝えられること～
主催：岩手大学三陸復興・地方創生推進機構
- ・ 聴いて視て体験！知っ得介護～介護職員のリアルトークとVRによる職場見学～
主催：厚生労働省岩手労働局
- ・ インターンシップフォーラム「インターンシップで見つけよう！」
主催：ふるさといわて創造協議会地域定着WG
- ・ 現役ゲームクリエイターが語る、北東北と最新デジタルエンタメ技術
主催：岩手県商工労働観光部商工企画室
- ・ いわて就職面接会Ⅳ
公益財団法人ふるさといわて定住財団

◇ 運営等

- 学生実行委員会を組織して企画・運営を検討
- 検討中の案
 - ◇ 学生サークルによるイベント（さんさ踊り等）の実施
 - ◇ プレゼンターの入場行進 など

◇ その他

- ◇ いわてで働こう推進協議会やいわて未来づくり機構ふるさといわて創造作業部会においても取組をPRしている。